

授業で小学生が龍を担ぐ

地域の伝統「惣利平成龍踊り」体験

そうりへいせいりゅう

春日市立春日南小学校の4年生が、総合的な学習の時間に、地元住民の無病息災・家内安全を願った踊りである「惣利平成龍」について学びます。

授業では、惣利平成龍保存会 会長のいねながかつひで稲永勝英さんの話を聞くとともに、実際に龍を担ぐ体験をします。

「校区の自慢を見つけよう」というテーマで、地域を教材化して学ぶことで、自らの住む地域への愛着を育む、コミュニティ・スクールの取組です。



▲平成龍を担ぐ児童（昨年の授業の様子）

- 【日時】 11月19日（金）
①午前9時30分～10時30分
②午前11時～正午
※2コマ実施
- 【参加者】 同校4年生、惣利平成龍保存会
※1コマ2学級ずつ参加します。
- 【場所】 惣利地区公民館
（福岡県春日市惣利3-133-1）
- 【担当課】 春日市教育委員会 教育部
地域教育課 こども共育担当（担当 宮本）
春日市原町3-1-5
TEL 092-584-1111(代) FAX 092-584-1145
E-mail kodomokyoku@city.kasuga.fukuoka.jp

惣利平成龍保存会とは

平成14年に前身である惣利平成龍振興会が発足。同18年、惣利地区自治会の内部組織「惣利平成龍保存会」となる。

現在使用している龍は、五代目の「白竜」。市内夏祭り、市文化祭、小学校の卒業生を送る会や、「博多どんたく港まつり」など市内外のイベントで精力的に活動している。

春日市は、学校・家庭・地域の三者による子どもの「共育」を推進しています

【リリースに関する問い合わせ】

春日市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5

電話 092-584-1111(代)

Fax 092-584-1145

E-mail koho@city.kasuga.fukuoka.jp

Web <https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>